

よさこいダンスチーム Funny

愛川町の観光親善大使を務めていますよさこいダンスチーム「Funny」です。令和元年は、ラグビーワールドカップが日本で開催され、盛り上がりました。試合の様子を大きなモニターで観戦するパブリックビューイングというものがあり、9月22日、横浜の臨港パーク行われたファンゾーンで演舞してきました。観ている人たちも国際色豊かでノリが良く、なんと舞台上上がって一緒に踊る人もいました。

10月20日の愛川町のふるさとまつりでは、毎年出演させていただいてることもあり、地元の温かい声援を感じながら踊ることができました。

ラグビーもよさこいも前へ進み、新しいことに挑戦しています。Funnyでは踊り子を募集しています。私たちと一緒に新しいことにトライしてみませんか。



愛川町文化協会加盟団体の紹介

愛川さつき会

愛川さつき会は、昭和52年11月に設立され活動歴は40年を越えています。

現在の会員数は20名です。年間の主な行事は、毎年さつきが開花する5月にさつき展の開催や、さつき盆栽の本場である鹿沼方面への研修視察のほか、町ふるさとまつりでさつきを展示しています。また、さつき盆栽造りの技術向上と会員相互のコミュニケーションを図るため、農村環境改善センターを会場に定期的に講習会を開催しています。

しかし、なかなか若い人に入会してもらえないため、会員の高齢化が進んでいるのが悩みの種です。

海外では盆栽の人気は高いと聞いています。

会員は随時募集していますので、盆栽に興味のある方は、宜しくお願ひします。



ふるさとまつり文化芸能発表会・文化展

開催日：令和元年10月19日(土)・20(日) 場所：愛川町文化会館



みなかみ短歌会

五・七・五・七・七に思いを込めて会員自筆の力作です。



愛川町囲碁連盟

ふるさとまつり 30名の参加を得て、盛大に開催されました。



愛川華道協会

基本の長さや形を考えながらも、自由に生けられるようになりました。



愛川町舞踊協会

金屏風を背景に優雅にお祝い舞「千代の舞扇」を披露いたしました。

立科町文化展 令和元年11月2日・3日・4日

愛川町写真クラブ



台風19号の影響で立科町文化展開催が危ぶまれる中、10月31日愛川町を出発。当会正副会長と成瀬会長に同席いただき、事務局の協力のもと立科町へは午前中に無事到着しました。

立科町の塩沢教育長、萩原館長の出迎えを受け12mに亘る写真展示に全ての作品が収まり一同一安心。

また11月4・5日には展示品搬出を兼ねた一泊撮影会を開催。

総勢12名の参加で出発。晩秋の白樺湖と女神湖周辺を撮影。5日の早朝は今季最高の寒さで一面真っ白な初霜の別世界。見事な紅葉と初霜のコントラストは最高の出会いでした。

残念な事は立科の方々の作品に出会うことが出来なかった事です。

台風19号では、立科町でも暴風や大雨による、河川の決壊など、大きな被害が発生したそうです。

そんな大変な中でも快く迎えていただいた立科町の皆様には感謝申し上げますとともに心からのお見舞いを申し上げます。



愛川茶道協会

おもてなしの心が伝わり、来場者からは笑みがこぼれました。



愛川町押花協会

たくさんの方にご高覧いただき、押花キーホルダーの体験会も好評でした。